# さかえ小 ニュースレター

## 学校生活のリスタート

子供たちが楽しみにしていたゴールデンウィークも終わってしまいましたが、ご家族で有意義な時間を過ごすことはできたでしょうか。これから夏休みまでは約２か月半あります。子供たちにはしっかりと気持ちを切り替えて、日々の学習や、５月末の運動会に向けて取り組んで欲しいと思います。

一方で、ゴールデンウィーク明けは、心身の疲れが影響し、学校を休む児童が増える時期でもあります。登校渋りが続く場合は、不登校になる恐れもあるため、早めに学級担任に相談をお願いします。

＜登校渋りが見られた時の親の対応＞

〇学校に行きづらくなった理由を確認する

・わかってくれるという安心感を与えることが大切です。先ずは子供の気持ちをよく聴いて受け止めて欲しいと思います。また、理由がわかれば今の状態を改善するための方法や今後について考えやすくなります。

〇学校に復帰したい気持ちがあるかを確認する

・お家の方にとっては「学校に行ってほしい」という思いが強いかもしれませんが、子供にその気がないのに無理強いをすると状況が悪化する恐れもあります。子供の気持ちに寄り添いながら様々な選択肢を模索することが必要です。

## 体力テストのお手伝い

今、体育の授業では体力テストを実施しています。しかし、１年生の中には、自分で実施回数を数えたり、記録を覚えて記録用紙に記入したりすることが難しい児童もいるため、５年生、６年生が交代で１年生のサポートをしています。優しい笑顔を向けながら、アドバイスをしたり、声援を送ったりする上級生の姿に、いつも心がほっこりします。

上体起こしでは、起き上がった際に頭突きをされないように注意しながら、しっかり膝をホールドしていました。シャトルランでは、リズムに合わせて走れるように、一緒に並走して声掛けをしていました。

## 学習の１コマ

２年生の生活科では、タブレットで撮影した植物の写真を見せあいながら、どんなところに興味をもったかなどを紹介し合っていました。

４年生の理科では、校庭で春の生き物を観察していました。中には、３種類のテントウムシを見つけて、スケッチしている児童もいました。

文責　校長　三輪　俊一　　2024 年 5 月 7 日 ● Vol. 9 ● つくば市金田 54 ● (029) 857-2037